2025年度 授業公開予定(前期)

<お申込み方法>

「授業公開」のページにある「※開放する授業一覧」をご確認のうえ、専用の「お申し込みフォーム」からお申し込みください。

<参加者の皆さまへお願い>

□風邪などの症状のある方、体調のすぐれない方は、当日のご参加をお控えください。

□当日は、授業開始時間の10分前に短期大学1階事務室窓口へお声かけください。

申込み 締め切り日 (授業1週間 前)	実施月日	曜日	時間	科目・単元名	授業内容 (参加者に伝わるように簡潔にお願いします)	担当者	授業 の種類 (講義又は 演習)	高校生 向け	地域 社会人 向け	受け入れ 可能人数
5月29日	6月5日	木	10:40~12:10	小児看護 「子どもの症状の観察と看護①」	子どもの発熱や痛みなどの症状を観察する方法を学びます。	北田	講義	○	○	5
5月29日	6月5日	木	9:00~10:30	看護の方法Ⅱ 「飲食の援助①」	食事を作り食べることはお腹や心を満たすほか、文化的な意義もあります。これらを踏まえ、病院で提供される食事の特徴を学びます。	榎本	講義	○	○	5
5月29日	6月5日	木	10:40~12:10	看護の方法Ⅱ 「飲食の援助②」	自分で食事ができない対象に対して行う食事介助の方法、観察などを学習します。	榎本	講義	○	○	5
5月29日	6月5日	木	13:00~14:30	看護の方法Ⅱ 「運動と姿勢の援助③」	実習室や短期大学内の施設を活用して、車いす・ストレッチャーによる移送の援助を実践します。	今野	講義(学)	○	○	5
5月30日	6月6日	金	13:00~14:30	看護の方法Ⅱ 「環境調整の援助③」	実習室で寝心地の良い療養のためのベッドメイキングの作成を基本を踏まえて実践します。	清水	講義(学)	○	○	5
6月2日	6月9日	月	10:40~12:10	老年看護	高齢者の生活機能を整える看護-日常生活を支える基本的活動-	荒川	講義	○	○	5
6月3日	6月10日	火	10:40~12:10	疾病治療論Ⅰ 「悪性腫瘍」	悪性腫瘍の発生機序、白血病の病態生理と治療について学びます。	坂口	講義	○	○	5
6月4日	6月11日	水	9:00~10:30	母性看護	産後の日常生活への援助を学習します。	大角地	講義	○	○	5
6月5日	6月12日	木	10:40~12:10	小児看護 「子どもの症状の観察と看護②」	子どもの嘔吐・下痢やけいれんなどの症状を観察する方法を学びます。	北田	講義	○	○	5
6月5日	6月12日	木	13:00~16:10	看護の方法Ⅱ	実習室で模擬患者さんを設定し、褥そう(床ずれ)の予防	今野	講義(学)	○	○	5
6月9日	6月16日	月	10:40~12:10	老年看護	健康逸脱からの回復を促す看護-身体疾患のある高齢者の看護- パーキンソン病・パーキンソン症候群、骨粗鬆症、骨折の病態や看護について学びます	荒川	講義	○	○	5
6月10日	6月17日	火	10:40~12:10	成人看護Ⅱ	腸の手術を受ける患者の看護を学習します。	秋山	講義	○		5
6月10日	6月17日	火	10:40~12:10	老年看護概論	「超高齢社会と社会保障①」 統計データをもとに超高齢社会の現状と課題知ることが	荒川	講義	○	○	5
6月12日	6月19日	木	13:00~16:10	看護の方法Ⅱ 「環境調整の援助」	実習室で、模擬患者さんが寝ている状態で、ベッドのシーツを交換する援助を実践します。振動やホコリの舞	清水	講義(学)	○	○	5
6月13日	6月20日	金	13:00~14:30	看護の方法Ⅱ 「排泄の援助①」	排泄に関する体の仕組みを理解し、自然で快感のある排泄をするための援助を学習します。その時に利用する用具の種類と特徴も学習します。	倉田	講義	○	○	5
6月16日	6月23日	月	10:40~12:10	老年看護	治療を必要とする高齢者の看護-薬物療法を受け る高齢者の看護- 老年期の薬の効き方や副作用についての知識や薬物療法を受け る高齢者への看護について学びます	持田	講義	○	○	5
6月19日	6月26日、	木金	13:00~14:30	地域・在宅看護実習Ⅰ	地域・在宅看護実習Ⅰまとめ発表を行います。	海野	実習	○	○	5
6月23日	6月30日	月	10:40~12:10	老年看護	健康逸脱からの回復を促す看護-認知症の理解- 認知症の種類や症状、診断・治療・予防について学び ます	瀧山	講義	○	○	5
6月24日	7月1日	火	9:00~10:30	成人看護概論	成人(大人)の役割と生活の特徴を学習します。	久保	講義	○	○	5
6月24日	7月1日	火	10:40~12:10	老年看護概論	「超高齢社会と社会保障②」 高齢者の保健医療福祉制度について知ることができま	荒川	講義	○	○	5
6月26日	7月3日	木	14:40~16:10	看護の方法Ⅱ 「排泄の援助④」	実習室で模擬患者さんへ、自然排泄を促す援助の方法を 実践します。さらに、失禁に対応した援助の基本の実践 もします。	倉田	講義(学)	○	○	5
6月27日	7月4日	金	14:40~16:10	看護の方法Ⅱ 「体温調整の援助と衣類の援助」	日常生活行動における人の体温調整のための行動と、衣 類の選択や着脱について学び、援助方法を考えます。	宮崎	講義	○	○	5
6月30日	7月7日	月	13:00~14:30	老年看護	健康逸脱からの回復を促す看護-認知症の理解- 認知症の看護や家族へのサポートシステムについて学 びます	早坂瀧山	講義	○	○	5
7月1日	7月8日	火	10:40~12:10	老年看護概論	「生活・療養の場における看護」 高齢者が健康を維持し、住み慣れた場所で最後までクラ スするための保健医療福祉サービスについて知ることができ ます。	荒川	講義	○	○	5
7月3日	7月10日	木	10:40~12:10	小児看護 「災害を受けた子どもと家族の看護」	災害に影響される子どものストレスと、看護について学 びます。	布施	講義	○	○	5

7月7日	7月14日	月	10:40~12:10	老年看護	高齢者のリスクマネジメント 高齢者への救命救急場面での看護や、災害時の看護について学びます	持田	講義	○	○	5
7月8日	7月15日	火	9:00~10:30	成人看護概論	成人(大人)の職業やストレスに関連する健康問題を学習します。	浅見	講義	○	○	5
7月8日	7月15日	火	14:40~16:10	国際医療福祉事情 「異文化理解②」	異文化を理解する前に自国の文化について知ることを目的に、調べ学習した内容をプレゼンテーションし合い共有します。	鈴木	演習	○	○	10
7月8日	7月15日	水	10:40~12:10	老年看護概論	「高齢者の権利擁護」 高齢者虐待の現状と病院で行われる身体拘束の現状、権利擁護のための制度を知り、高齢者の尊厳を守るために私たちに何ができるのかを考えましょう。	瀧山	講義	○	○	5
7月10日	7月17日	木	10:40~12:10	小児看護 「子どもの虐待と看護」	子ども虐待の現状や早期発見、子どもと家族の看護について学びます。	霜田	講義	○	○	5
7月15日	7月22日	火	10:40~12:10	老年看護概論	「老いるということ」 加齢によって起こる身体的、心理的、社会的変化を知ること、高齢者が安全で安心して日常生活を送るための支援について学ぶことができます。	瀧山	講義	○	○	5
7月16日	7月23日	水	10:40~12:10	老年看護	高齢者のエンドオブライフケア 人生の最期の瞬間である死が近づいた高齢者のケアや意思決定の支援、看取りケアについて学びます	持田鈴木	講義	○	○	5
7月17日	7月24日	火	10:40~12:10	成人看護Ⅱ	脳の手術を受ける患者の看護を学習します。	秋山	講義	○		5
7月22日	7月29日	火	10:40~12:10	老年看護概論	「老年看護のなりたち」 老年看護学の役割、老年看護に関係する理論について学びます。	荒川	講義	○		5
7月24日	7月31日	木	10:40~12:10	看護の方法Ⅱ 「睡眠と休息の援助」	「睡眠と休息」は生活リズムと関係が深く、人間が健康に楽しく生活するためには欠くことのできない活動です。これらが乱れたらどうすればよいか、一緒に考えてみましょう。	清水	講義	○	○	5
7月25日	8月1日	金	10:40~12:10	看護の方法Ⅱ 「呼吸の援助」	人間にとって「呼吸」は生命維持に欠かせません。正常に呼吸することを確認した上で、呼吸を整える援助を学習します。	清水	講義	○	○	5
7月29日	8月5日	火	10:40~12:10	老年看護概論	「地域で生活する高齢者の理解」 看護学生が高齢者に行なったインタビュー(生きがい、健康観等)をもとに高齢者の健康や健康への支援についてディスカッションを行います。参加者の皆さんもご自身や身の回りの方の高齢になってからの健康のありかたについて一緒に考えてみましょう。	山荒川持	講義	○	○	5